

デジタル推進時代におけるリスキングの現状 –企業 300 社調査をレポート– 64%の企業が実施！「思考力」重視、DX は職種で差 優先度の高い職種は事務・管理系

教育事業を展開するヒューマンアカデミー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：今堀健治、以下「当社」）は、政府が5年間で1兆円の投資を行うなど国を挙げてリスキングが支援されるなか、日本企業のリスキングの状況や取組について人事・研修担当者300名を対象に調査を実施しました。

本調査により、リスキングに取り組んでいる企業は64%であり、リスキングが最も推進される職種は事務・管理系であることが明らかになりました。また、多くの企業では、職種に関係なく、思考法（ロジカルシンキング等）の習得をリスキングの優先課題として捉えていることが分かりました。

【本件のポイント】

- ・企業のリスキングの現状を調査 64%、つまり3社中2社かくの企業がリスキングに取り組んでいると回答
- ・リスキングが最も推進される職種は「事務・管理系」であり、65%の企業が実施の必要性を認識
- ・思考力（ロジカルシンキング等）の習得は全職種で重視 一方、DX 関連スキルは職種により優先度に差

<https://biz.athuman.com/materials/detail/0003.php>



人事・研修担当者300名へのアンケート調査

企業におけるリスキング動向調査 ～助成金活用で加速する人材育成～

2025.01



【背景】

急速な技術革新やビジネス環境の変化に伴い、既存の職務に必要なスキルの価値にも変化が生じています。このような状況下で企業が持続的な競争力を維持・向上させるためには、社員の専門性を転換・強化するリスキングが不可欠となっています。2024年10月の所信表明演説では、石破首相が賃金上昇の実現や教育改革を進めるためにリスキングをはじめとする人への投資を強化すると表明し、国を挙げてリスキングが支援されています。

当社では、企業のリスキング推進の現状を明らかにすることにより、より効果的な研修プログラムを提供し、企業の人材競争力強化と持続的な成長の実現に向けて取り組んでいきます。

■取材・本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原 千恵
E-mail : ha_info@athuman.com

【調査結果の概要】

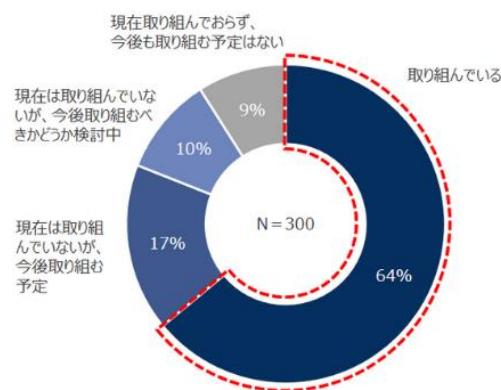
日本企業のリスキングの取り組み状況について調査をした結果、64%の企業がリスキングに取り組んでいることが明らかになりました。職種別では「事務・管理系」が65%で最も多く、続いて「営業系」が62%となっています。また、リスキングを通じて習得を推進しているスキルについては、「思考法(ロジカルシンキング等)」が全職種において40%以上となっており、多くの企業で重視されています。一方、昨今注目されている「DX 関連」は、職種による習得推進度の差が見られる結果となりました。

【調査結果】

1. リスキングに取り組んでいると回答した企業は全体の64%を占める

Q. あなたの会社では、社員向けのリスキング（研修や学びのサポート）に取り組んでいますか？

※「リスキングとは、今後必要となる新しいスキルを習得するために行う、体系的な学び直しのこと。指す。(例；効率よく仕事を進められるよう、事務職が生成AIを学習すること、管理部門がプログラミングを学習することなど)



©Human Academy

図表 1

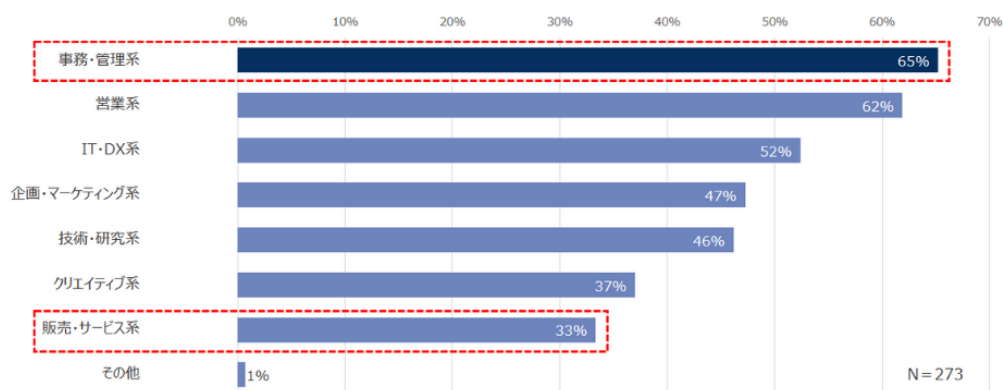
リスキングの定義を「今後必要となる新しいスキルを習得するために行う、体系的な学び直し」として取り組み状況を調査したところ、「取り組んでいる」と回答した企業が64%で最多となりました。

続いて「現在は取り組んでいないが、今後は取り組む予定」が17%、「現在は取り組んでいないが、今後取り組むべきかどうか検討中」が10%、「現在取り組んでおらず、今後も取り組む予定はない」が9%という結果でした。(図表1)

取り組んでいる、もしくは今後取り組む予定の企業は81%に上ることから、多くの企業がリスキングの取り組みを前向きに捉えていることがうかがえます。一方で、現状取り組めていない企業は36%存在しており、ビジネス環境が急速に変化する中で、早急な対応が求められます。

2. リスキング需要の最も高い職種は「事務・管理系」であり、65%の企業が実施の必要性を認識

Q. リスキングの対象となる職種は？ (当てはまるものすべてを回答)



©Human Academy

図表 2

職種を「営業系」「企画・マーケティング系」「事務・管理系」「クリエイティブ系」「IT・DX系」「技術・研究系」「販売・サービス系」「その他」の8つに分類し、リスキングの対象となる職種を調査したところ、「事務・管理系」が65%で最多となりました。続いて、「営業系」が62%、「IT・DX系」が52%、「企画・マーケティング系」が47%、「技術・研究系」が46%でした。（図表2）

「事務・管理系」への注力の高さは、業務の生産性向上や効率的で価値の高い業務遂行が求められていることの表れと考えられます。一方で、「販売・サービス系」は33%であり「事務・管理系」の半分に留まっています。この差は、職種ごとに求められるスキル転換の優先度が異なることを表しています。

3. 全職種に習得を推進しているスキルは思考法 昨今注目の集まるDX関連は職種によって偏りあり

Q. それぞれの職種において、リスキングにより習得を推進しているスキルは？（それぞれ当てはまるものすべてを回答）

	全体 (N)	推進しているスキル								
		思考法（ロジカルシンキング等）	プロジェクト管理・進行関連	マーケティング関連	事業立案・企画関連	語学関連	DX関連	GX関連	その他	特になし
事務・管理系	178	43.8%	39.3%	33.1%	33.7%	32.0%	30.9%	18.5%	0.0%	9.0%
営業系	169	53.8%	33.1%	49.1%	33.1%	39.1%	30.8%	13.6%	1.2%	6.5%
IT・DX系	143	41.3%	38.5%	25.2%	25.9%	28.7%	55.9%	30.1%	0.7%	4.9%
企画・マーケティング系	129	51.9%	43.4%	48.1%	33.3%	37.2%	34.1%	22.5%	0.0%	8.5%
技術・研究系	126	50.0%	34.1%	22.2%	24.6%	29.4%	48.4%	34.1%	0.8%	9.5%
クリエイティブ系	101	46.5%	44.6%	31.7%	37.6%	30.7%	42.6%	26.7%	0.0%	6.9%
販売・サービス系	91	53.8%	30.8%	40.7%	33.0%	39.6%	33.0%	30.8%	1.1%	9.9%

※GX：グリーン転換の略。温室効果ガスを発生させる化石燃料から太陽光発電などのグリーンエネルギー中心へと転換し、経済社会システム全体を変革しようとする取り組みのこと。

©Human Academy

図表 3

各職種においてリスキングにより習得を推進しているスキルを調査したところ、「思考法(ロジカルシンキング等)」は全職種において40%以上の企業が必要性を感じていることが分かりました。また、「DX関連」スキルは、職種間でリスキングの推進度に大きな差が表れました。（図表3）

「思考法(ロジカルシンキング等)」は全職種において40%以上の企業が必要と認識しており、職種によらず重要なスキルとして位置づけられていることが分かります。また、「DX関連」スキルについては、職種間で推進度に大きな差が見られ、企業が職種の特性に応じた優先順位付けを行っていることがうかがえます。

【ヒューマンアカデミー調査 企業におけるリスキング動向調査～助成金活用で加速する人材育成～】

調査概要

調査方法：Web アンケート

調査期間：2024年12月16日～12月20日の計5日間

対象地域：全国

調査対象者：民間企業に勤める人事・研修担当者

回収件数：300件

回答者が勤務する会社の従業員数：1,000名未満37%、100名以上63%

ページ数：全14ページ

資料ダウンロードはこちら

<https://biz.athuman.com/materials/detail/0003.php>

■取材・本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原 千恵
E-mail : ha_info@athuman.com

■ヒューマンアカデミーの企業研修について <https://biz.athuman.com/>

ヒューマンアカデミーでは、最新のビジネス動向とテクノロジーに焦点を当て、従業員の能力向上と企業の競争力強化を支援する社員研修プログラムを提供しています。

■ヒューマンアカデミーについて <https://manabu.athuman.com/>

ヒューマンアカデミーは、学びの面白さを提供する「Edutainment Company」として、1985年の創設以来、時代や社会の変化にあわせながら800以上の講座を編成しました。未就学児童から中高生・大学生・社会人・シニア層とあらゆるライフステージにおけるSTEAM教育やリスキリング、学び直しの支援を行っています。



さらに、独自の「ヒューマンアカデミーGIGAスクール構想」を推進し、学習支援プラットフォーム「assist」を開発。SElFing サポートカウンセラーと講師が、個別に学習目的や目標にあわせた進捗管理や相談などの学習サポートをします。私たちは、常に最先端の教育手法やテクノロジーを取り入れ、学びの喜びを追求し、最高水準の教育サービスを提供していきます。

■ヒューマングループについて

ヒューマングループは、教育事業を中核に、人材、介護、保育、美容、スポーツ、ITと多岐にわたる事業を展開しています。1985年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を経営理念に掲げ、各事業の強みを生かし、連携しながらシナジーを最大限に発揮する独自のビジネスモデルにより、国内330拠点以上、海外5カ国6法人のネットワークでお客様に質の高いサービスを提供しています。



日本リスキリングコンソーシアム
学び続けよう、未来のために。

ヒューマンホールディングスは、日本リスキリングコンソーシアムの後援パートナーです。

●ヒューマンホールディングス WEB サイト：<https://www.athuman.com/>

会社概要

ヒューマンアカデミー株式会社

- 代表者：代表取締役 今堀 健治 ●所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階
- 資本金：1,000 万円 ●URL：<https://manabu.athuman.com/>

■本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 担当 原 千恵
E-mail：ha_info@athuman.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ■ ヒューマングループ 広報担当 若林・平
E-mail：kouhou@athuman.com